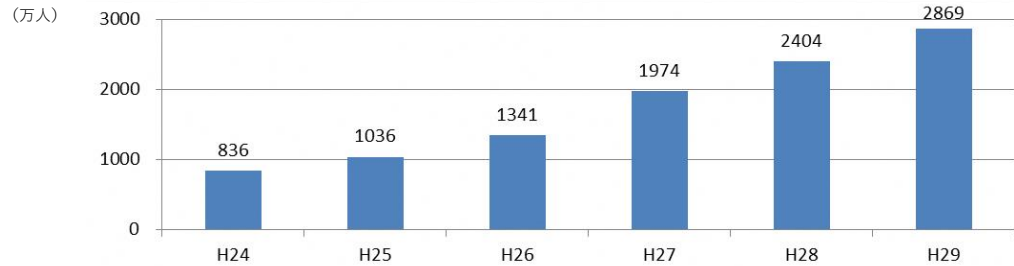


外国人観光客の受け入れの推進

■訪日外国人総数

訪日外国人の数は、この5年で約3倍に増加している。



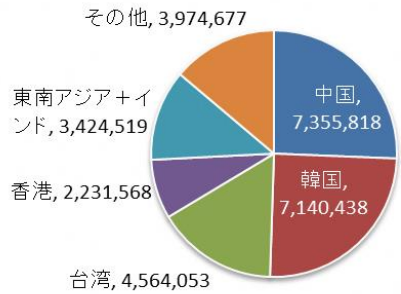
(日本政府観光局)

■訪日外国人の国籍内訳

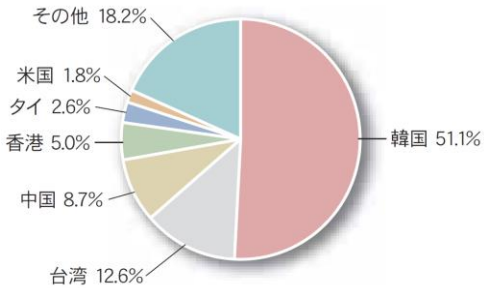
訪日外国人の国籍は、中国 25%、韓国 25% などアジア圏が市場となっている。九州は、韓国が 51% と最多で、以下、台湾 13%、中国 9% となっている。

(H29日本全体)

(H26九州)



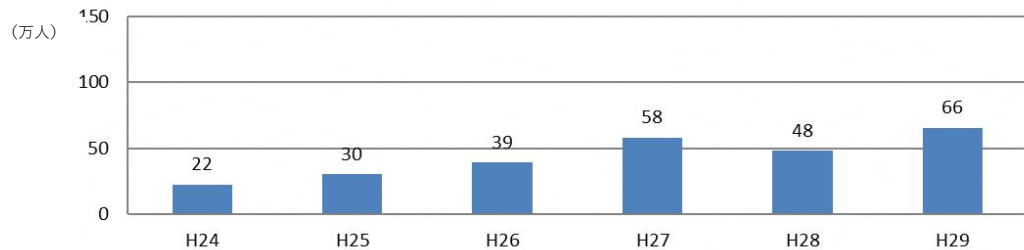
(日本政府観光局)



(九州運輸局「九州の外国人入国者数の推移について」)

■熊本市への外国人入込数

この5年間で微増であるが、平成28年は地震の影響で減少したと推測される。

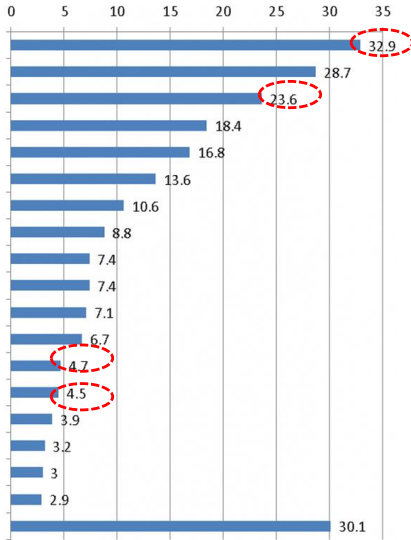


(熊本市観光統計)

【外国人旅行者の日本旅行中に困ったこと】

(平成28年度 観光庁調査「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関するアンケート」より)

施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない	32.9%
無料公衆無線 LAN 環境	28.7%
多言語表示の少なさ・わかりにくさ (観光案内板・地図等)	23.6%
公共交通の利用	18.4%
両替	16.8%
クレジットカード/デビットカードの利用	13.6%
鉄道の割りききっぷ	10.6%
モバイル Wi-Fi ルーターのレンタル	8.8%
SIM カードの購入	7.4%
入国手続き	7.4%
飲食店、宿泊施設の情報の入手・予約	7.1%
ATM の利用	6.7%
観光案内所の利用や観光地での案内	4.7%
トイレの利用・場所・設備	4.5%
観光地におけるツアー・旅行商品 (情報入手・種類等)	3.9%
宿泊施設や空港などへの荷物の配送サービス	3.2%
災害、けが・病気の際の医療機関、海外旅行保険	3.0%
その他	2.9%
困ったことはなかった	30.1%



■案内サインの整備 (多言語化など)

多言語表記などのユニバーサルデザインに対応した案内サインを整備する。



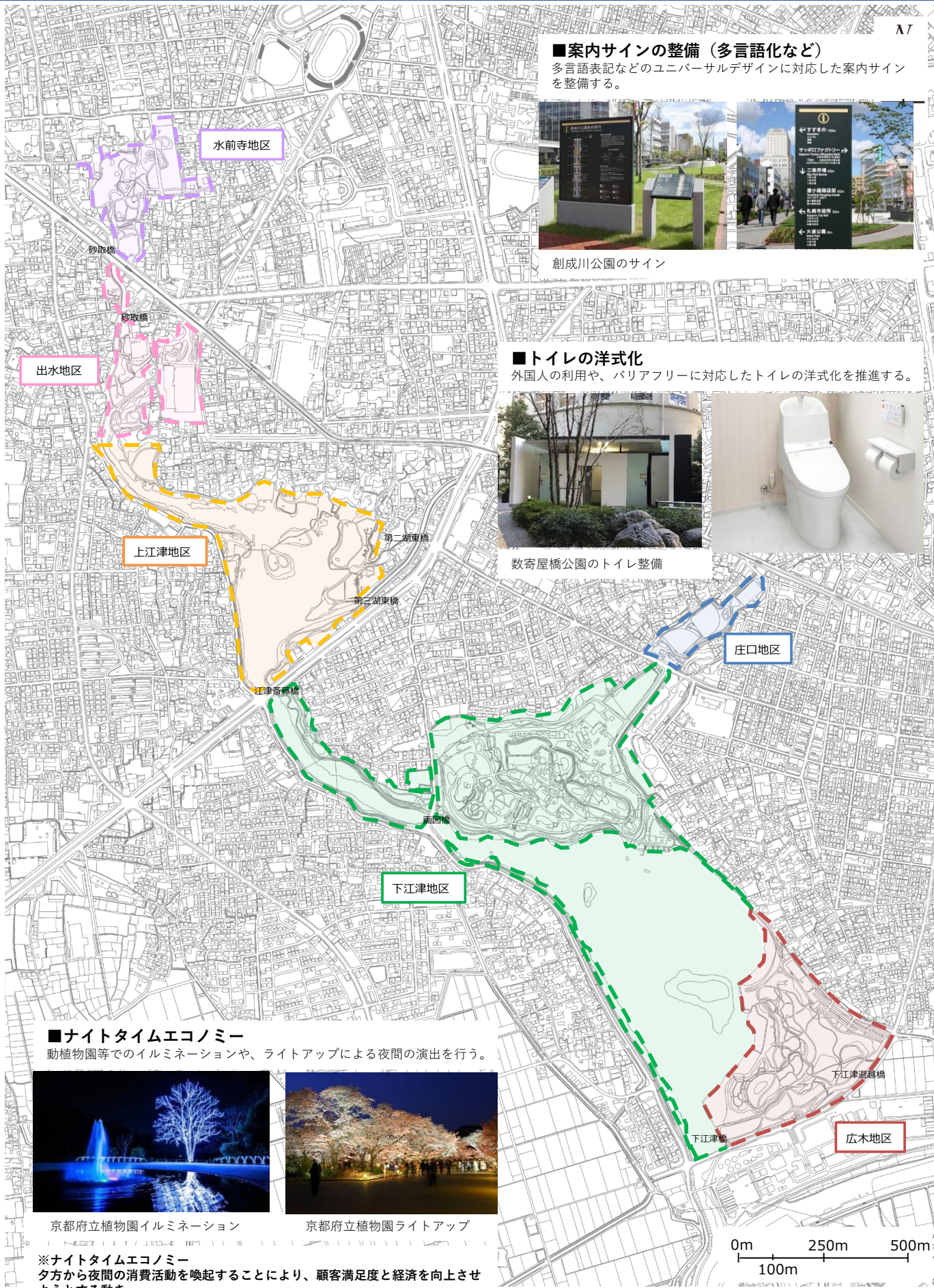
創成川公園のサイン

■トイレの洋式化

外国人の利用や、バリアフリーに対応したトイレの洋式化を推進する。



数寄屋橋公園のトイレ整備



■ナイトタイムエコノミー

動植物園等でのイルミネーションや、ライトアップによる夜間の演出を行う。



京都府立植物園イルミネーション



京都府立植物園ライトアップ

※ナイトタイムエコノミー
夕方から夜間の消費活動を喚起することにより、顧客満足度と経済を向上させようとする動き

0m 250m 500m
100m